

第32回支部総会を開催

コロナ時代に合わせた 活動と情報発信めざす

新支部長に中西透先生を選出

北摂・丹波支部は9月26日、三田市・総合福祉保健センターで第32回支部総会を開催。総会議事では、2019年度活動報告と20年度活動方針を承認した。また、森下順彦支部長が退任して新顧問となり、中西透副支部長を新たに支部長に選出した。記念講演では、松田力税理士・社会保険労務士が「新型コロナウイルス関連経営支援制度研究会」『慰労金』『感染拡大防止等支援事業』等、申請のやり方のポイント」と題して講演。12人が参加した。安井不二男先生、安部治郎先生の感想を紹介する。(2面に活動方針、支部役員一覧を掲載)。

感想文① 慰労金の申請へ 理解深められた

日々の診療をいっつ、慰労金や感染防止支援事業の申請に困難を感じていた折、協会から、制度利用について解説する講演会の案内FAXが届いたので、大変ありがたく思い、受講させていただきました。

受講前はほとんど何の予備知識もなかったのですが、講師の松田力先生が、

分かりやすくまとまった資料を用意してくださり、実際にポイントを押さえた講義でした。さらに、誰でもすぐに申請ができるようにと、実際の申請書類のパソコン画面をプロジェクトに映し、一つひとつ具体的に書き方を教えてくださいましたので、私でも十分に理解でき、受講して良かった、助かったと感じました。

新型コロナウイルスは、当診療所のような、直接新型コロナウイルス感染症の診療を行っていない医療機関でも、感染に対する患者様の不安がとても大きい



記念講演では「慰労金」の申請方法を松田力税理士(上)が分かりやすく解説。12人が参加した(下)



まず新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業についての説明をうかがう。当院は整形外科なので関係ないのかと思っていたが、無症状の感染者もいるからである、他疾患を診療する医療機関でも資格があること、また患者さんの対応を少しでもする職員であれば、資格や職種、雇用形態等による限定がないとのことであった。なんと当院も申請資格があることが判明！職員に

(2面につづく)

め、その対応で職員もかなり疲れています。申請方法が理解できたので、次は患者様が安心して診察が受けられ、職員が安心して勤務できるように、大切な支援

感想文② オンラインでの申請に苦戦

新型コロナウイルス感染症が、みなに苦しい状況をもたらしている中、兵庫県もいくつかの支援制度を打

ち出した。これを受けて、今回北摂・丹波支部では支援制度の申請の仕方についての研究会が開催された。

まず新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業についての説明をうかがう。当院は整形外科なので関係ないのかと思っていたが、無症状の感染者もいるからである、他疾患を診療する医療機関でも資格があること、また患者さんの対応を少しでもする職員であれば、資格や職種、雇用形態等による限定がないとのことであった。なんと当院も申請資格があることが判明！職員に

(2面につづく)

せったん

第188号 2020年12月15日

兵庫県保険医協会北摂・丹波支部
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
TEL078-393-1801 FAX 078-393-1802

北摂・丹波支部ニュース



「75歳以上の窓口負担2割化」年明けに法案提出へ

多数の署名の力でストップを

政府の75歳以上の窓口負担を倍増する検討が大詰めを迎えています。自民・公明両党は、単身で年収200万円以上の約370万人を対象とすることで同意した。来年通常国会にて法案が提出される見通しです。



「ストップ!負担増」署名にご協力を

その他にも、紹介状なしで

大病院を受診する際の定額負担の対象病院の拡大についても年内に制度設計を行い、来年の国会で法案を提出しています。

新型コロナ禍で患者さんの受診抑制が大きな問題となっている今、これ以上の患者さんの窓口負担を増やすことは受診抑制に拍車をかけ、患者さんの命と健康を脅かします。

私たちは5万筆を目標に「医療・介護の負担増中止を求める」請願署名に取り組んでいます。現在寄せられた署名数が2万筆を超え、11月に国会へ提出しています。請願署名は私たちの要望を政治に反映させる、選挙以外の有効な手段です。

これ以上の患者さんの負担を増やさないために、「医療・介護の負担増中止を求める」署名にご協力をお願いします。

締め切りは1月15日(金)。支部の先生方のご協力をお願いします。

本件に関するお問い合わせは、TEL 078-393-1807 まで

議事では、中西透先生を新支部長に、森下順彦先生を新顧問に選出



(1面からのつづき)
責められないよう、がんばって勉強しなければ。
さあこれからが問題だ。
携帯電話も使いこなせない、インターネットにも慣れていない私である。大変なことだ。
できる人にとっては、松田力先生の懇切丁寧な勉強会が進む。インターネットを駆使して、立て板に水のごとく、解説が進んでいく。

兵庫県保険医協会 北摂・丹波支部 2020年度活動方針

- 1、会員のニーズに応じたテーマでの研究会・会員懇談会を開催する。
- 2、職員接遇研修会を開催する。
- 3、医療安全管理対策研究会を開催する。
- 4、市民公開企画を行う。
- 5、家族・職員も一緒に楽しめる文化企画やレクリエーションを企画する。
- 6、地域での医療・介護改善の活動に協力して取り組む。
- 7、幹事会を毎月開催し、医療情勢や支部行事等について論議を深める。
- 8、医科・歯科ともに未入会医療機関に対して支部企画への案内等働きかけを強めるとともに、勤務医対策もすすめる。
- 9、ニュースを定期発行し内容の充実に努める。

兵庫県保険医協会北摂・丹波支部 2020年度支部役員(敬称略・順不同)

- 【支部長】 中西 透(三田市・歯科)
- 【副支部長】 武中 睦美(三田市) 安部 治郎(三田市)
- 【支部幹事】 武本 淑子(三田市) 廣瀬 智(三田市) 木村 忠史(三田市)
 福島 久徳(三田市) 佐埜 勇(三田市) 大槻 栄人(三田市・歯科)
 岡本 晴夫(三田市・歯科) 小寺 修(三田市・歯科)
 福田 隆光(三田市・歯科) 杉本 健郎(丹波篠山市)
 多幡 秀隆(丹波篠山市・歯科) 増田 耕一(丹波篠山市・歯科)
 水野 良司(丹波市・歯科)
- 【支部顧問】 森下 順彦(三田市) 高見 啓二(丹波市)

一方の私と云えば、「横板に鳥餅」のようにいついなくのがやつとである。講演終了後に、インターネットを接続。松田先生のレジメを見ながら、講義の内容を思い出しつつ挑戦したが、時間切れで一時待機。

受付が再開する10月15日以降に再チャレンジしたが、原則オンラインでの申請とあつた。最後、「知っておけば得」という情報を提供して

くださった松田先生に感謝申し上げます。
【三田市 安部 治郎】
※慰労金など、新型コロナウイルス関連の補助金についてのお問い合わせは、TEL 078-393-1817・協会税務・経営部まで